

群馬産業技術センターに「低真空走査電子顕微鏡」を導入しました ～（公財）JK A小型自動車等機械振興補助事業の活用～

群馬産業技術センターでは、企業等の依頼に応じて各種試験や分析を行うため、補助金等を活用して大型機器整備を行っています。

この度、平成29年度（公財）JK A小型自動車等機械振興補助事業（オートレース）を活用して、「低真空走査電子顕微鏡」（電子顕微鏡及びエネルギー分散型 X 線分析装置）を導入しました。

不具合製品の原因解明や新製品開発等に有効な機器となりますので、是非ご利用ください。

なお、平成30年2月2日（金）に開催する「群馬県分析研究会 第42回研究発表会」内にて、導入機器の説明を行います。機器の利用を考えている企業様は、是非ご参加ください。

1. 「低真空走査電子顕微鏡」について

(1) 概要・用途

【概要】試料に電子線を照射し、試料から出てくる電子線及びX線を利用して、高倍率で目的箇所の観察や元素分析を行う機器です。

【用途】高倍率・高画質・カラー画像取り込みによる観察ができるため、微小試料の表面構造や色調の変化などを鮮明に観察できます。また、製造工程で発見された不具合品や異物の観察及び元素分析により、不具合の原因解明や製造条件の最適化、新製品開発等に有効です。

(2) 仕様

- ・電子銃 : 高輝度電子銃
- ・撮影倍率: 5倍～600,000倍
- ・検出範囲: ホウ素 (B) ～ウラン (U)

(3) 試験手数料

依頼に応じて、有料で試験を行います。事前に担当者までお問い合わせください。

- ・電子顕微鏡撮影 1件につき 9,920円
- ・走査型電子顕微鏡分析（定性分析） 1件につき 9,920円

(4) 活用補助金

平成29年度（公財）JK A小型自動車等機械振興補助事業（オートレース）

2. 導入機器の説明

(1) 日程

平成30年2月2日（金）13:55～14:55

※「群馬県分析研究会 第42回研究発表会」内で開催

(2) 場所

群馬産業技術センター 第1・2研修室

(3) 内容

「走査電子顕微鏡を用いた解析業務をさらに早く！より楽に！～高輝度電子銃を備えた汎用SEM JSM-IT500HRの紹介～」

講師：日本電子株式会社 中嶋 香織 氏

「EDS面分析の最新手法 ピーク分離マップと多変量イメージ解析（COMPASS）」

講師：サーモフィシャーサイエンティフィック株式会社 鈴木 実 氏

(4) 参加費

無料

(5) 定員

90名（先着順）1月26日（金）〆切

※申込は、「群馬県分析研究会 第42回研究発表会」申込書にてお願いします。

3. 問い合わせ先

〒379-2147 前橋市亀里町 884-1

群馬産業技術センター 化学材料係 熊澤

TEL:027-290-3030 FAX:027-290-3040

メールアドレス:kuma-naoto@pref.gunma.lg.jp

